

# “世界自然遺産の環境を守る”日本管財環境サービスを代表とする 共同企業体が屋久島町ごみ処理施設を管理 ～屋久島町クリーンサポートセンターで竣工式が開催～

オフィスビルや商業施設等の建物管理運営事業や住宅管理運営事業、不動産ファンドマネジメント事業等を手掛ける日本管財ホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：福田 慎太郎、以下「当社」）は、グループ会社の株式会社日本管財環境サービス（本社：大阪府大阪市、代表取締役：若松 雅弘）が、「特定委託業務共同企業体（構成企業：ヤクデン商事株式会社）」として、運営管理業務を受託する屋久島町クリーンサポートセンター（鹿児島県）の竣工式が、2026年5月17日に開催されたことをお知らせします。

竣工式には33名が参列し、施設の完成を祝うとともに、整備に携わった工事関係者への感謝表明が行われました。



## 世界自然遺産 屋久島の環境方針について

屋久島町は、1993年に日本で最初の世界自然遺産に登録された自然豊かな島です。

2009年には、「屋久島町エコツーリズム推進協議会」が発足し、「人と自然」が共存する島づくりを基本理念として掲げ、観光・産業・生活の各分野で環境保全との両立を進めています。また、「世界自然遺産の島にふさわしいごみ処理」として、約20年前より生ごみの堆肥化やレジ袋の有料化に取り組んでいます。

廃棄物処理についても、屋久島町は2023年に「屋久島町ごみ処理施設整備基本計画」を策定し、環境配慮と安定的な施設運営の方針を定めています。

出典：[屋久島町エコツーリズム推進協議会（全体構想認定協議会 エコツーリズム）](#) | [環境省](#)

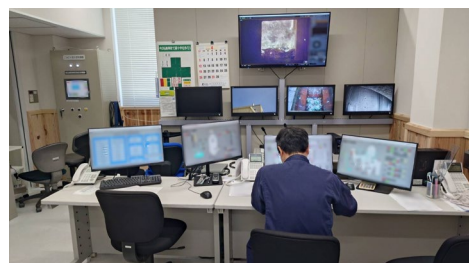
## 日本管財環境サービスの取り組み（屋久島町クリーンサポートセンター運営管理業務委託）

屋久島町クリーンサポートセンターは、2006年に稼働した旧ごみ処理施設の老朽化に伴うコストの増加により、新たなごみ処理施設として2026年4月に竣工しました。日本管財環境サービスは、旧ごみ処理施設の運転管理業務を2006年より受託し、20年間にわたり施設の安定稼働に努めてきました。

本事業においても、安定稼働を行うため、日常点検や安全管理基準を定めた作業計画を策定。また、中央操作室において各処理施設を一元管理できる体制を整備し、緊急時にも迅速に対応できる運用を実現しています。

今後も、屋久島町の環境保全に寄与し、「人と自然」が共存し、次世代へ美しい島が継承できるよう、会社独自のノウハウと全国約128の多様なインフラ施設における運営実績を活かし、安心・安全・安定的な施設運営を実現してまいります。

業務名	屋久島町クリーンサポートセンター運営管理業務委託
契約期間	令和7年11月から令和10年10月までの3年間
構成企業	代表企業：(株)日本管財環境サービス / 構成企業：ヤクデン商事(株)
建物概要	【焼却施設】 間欠運転式焼却炉（ストーカ式） 処理能力10t/12h×1炉 【リサイクル施設】 破碎・選別・貯留方式 処理能力8t/5h 【最終処分場】 被覆式管理型最終処分場 埋立容量4,800m <sup>3</sup>

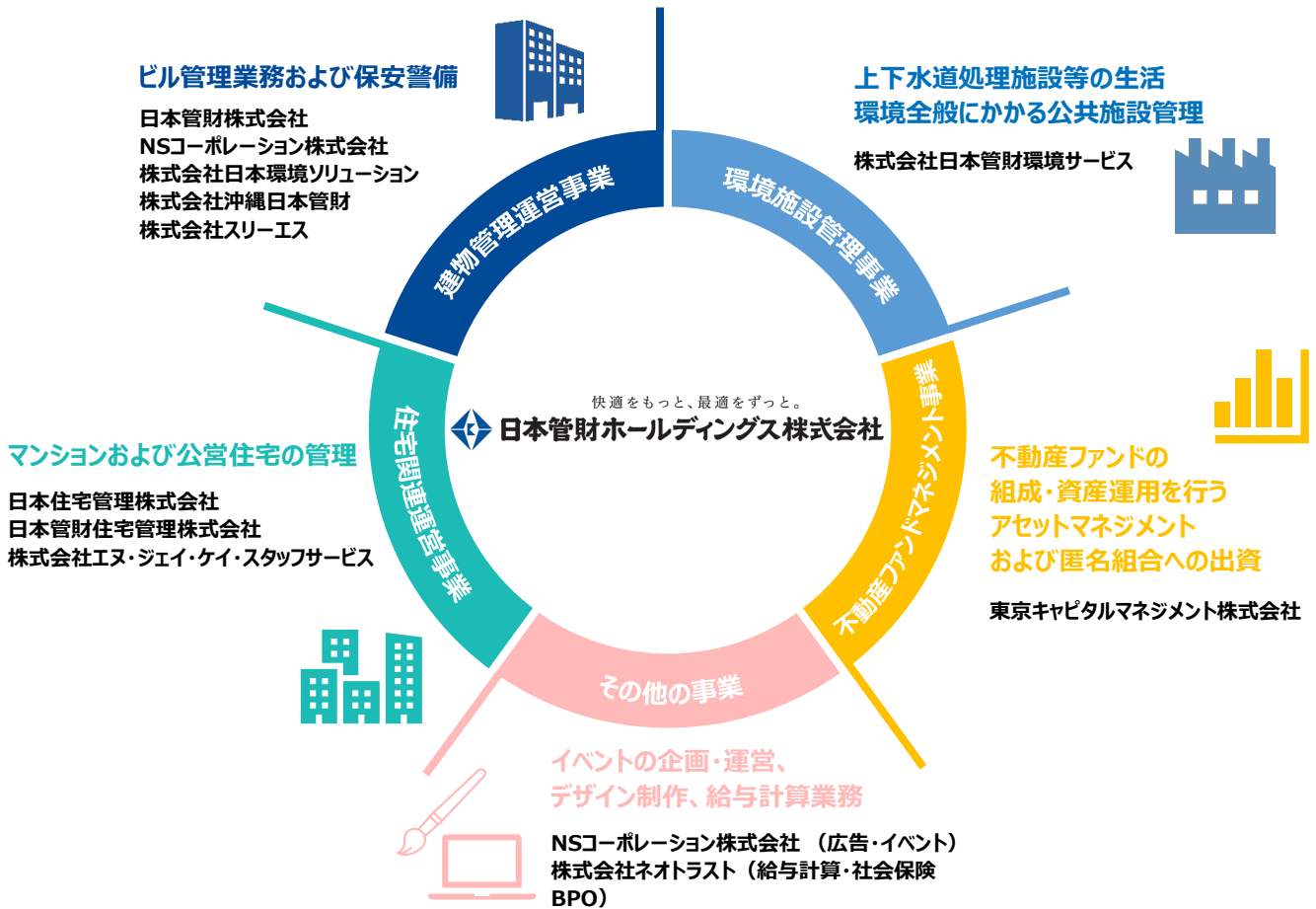


# 日本管財ホールディングス株式会社

## 日本管財グループについて

日本管財グループは1965年に設立し、現在は国内及び海外で建物管理運営事業、環境施設管理事業、住宅関連運営事業、不動産ファンドマネジメント事業等を展開しています。独立系であることを強みに、オフィスビル、商業施設、ホテル、教育機関、公共施設など、幅広い用途に携わっています。

日本管財ホールディングス株式会社は持株会社として2023年に設立し、グループ経営機能に特化しています。



## 会社概要

社名：日本管財ホールディングス株式会社  
所在地：東京都中央区日本橋2丁目1番10号  
設立：2023年4月3日  
代表者：代表取締役社長 福田 慎太郎  
資本金：3,000百万円  
事業内容：オフィスビル、集合住宅、環境施設等の管理運営事業や不動産ファンドマネジメント事業等を営むグループ会社の経営管理及びこれに附帯又は関連する業務  
URL：<https://www.nkanzaihd.co.jp/>

《 本件に関するお問い合わせ先 / 取材お申し込み先 》  
日本管財ホールディングス株式会社 広報・IR・サステナビリティ推進室  
E-mail：kouhoirm@nkanzaihd.co.jp